

第4【経理の状況】

1. 要約四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の要約四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。以下、「四半期連結財務諸表規則」という。）第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、国際会計基準（IAS）第34号「期中財務報告」（以下、IAS第34号）に準拠して作成しております。

（注）第3四半期連結会計期間（自 2022年10月1日 至 2022年12月31日）における当第3四半期連結会計期間を「当第3四半期」、前第3四半期連結会計期間を「前第3四半期」と記載し、第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）における当第3四半期連結累計期間を「当第3四半期累計」、前第3四半期連結累計期間を「前第3四半期累計」と記載し、連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）における当連結会計年度を「当年度」、前連結会計年度を「前年度」と記載しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（自 2022年10月1日 至 2022年12月31日）及び第3四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）に係る要約四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【要約四半期連結財務諸表】

(1) 【要約四半期連結財政状態計算書】

(単位：百万円)

	注記番号	前年度末 (2022年 3月31日)	当第3四半期末 (2022年12月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		484,020	368,728
売上債権		878,473	615,535
その他の債権		62,327	76,096
契約資産		116,357	251,322
棚卸資産		309,829	402,800
その他の流動資産		90,823	101,259
流動資産合計		1,941,829	1,815,740
非流動資産			
有形固定資産		571,168	555,101
のれん		47,487	54,565
無形資産		133,856	140,802
持分法で会計処理されている投資		166,126	148,761
その他の投資		170,105	179,802
退職給付に係る資産		139,543	107,689
繰延税金資産		99,838	64,115
その他の非流動資産		61,857	66,567
非流動資産合計		1,389,980	1,317,402
資産合計		3,331,809	3,133,142
負債及び資本			
負債			
流動負債			
仕入債務		470,237	436,592
その他の債務		403,873	293,501
契約負債		166,926	187,459
社債、借入金及びリース負債	9	168,766	152,865
未払法人所得税		34,610	18,506
引当金		42,851	36,508
その他の流動負債		33,472	40,443
流動負債合計		1,320,735	1,165,874
非流動負債			
借入金及びリース負債		116,553	108,468
退職給付に係る負債		115,972	90,900
引当金		21,416	21,741
繰延税金負債		15,305	6,347
その他の非流動負債		26,079	22,607
非流動負債合計		295,325	250,063
負債合計		1,616,060	1,415,937
資本			
資本金		324,625	324,625
資本剰余金		243,048	241,671
自己株式		△128,897	△197,657
利益剰余金		1,088,429	1,153,039
その他の資本の構成要素	7	63,508	48,372
親会社の所有者に帰属する持分合計		1,590,713	1,570,050
非支配持分		125,036	147,155
資本合計		1,715,749	1,717,205
負債及び資本合計		3,331,809	3,133,142

(2) 【要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書】

【要約四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期累計	当第3四半期累計
		(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	5, 10	2, 543, 537	2, 636, 735
売上原価		△1, 774, 451	△1, 858, 804
売上総利益		769, 086	777, 931
販売費及び一般管理費		△641, 451	△643, 193
その他の収益	11	31, 152	65, 255
その他の費用		△12, 119	△26, 708
営業利益	5	146, 668	173, 285
金融収益	12	5, 528	13, 276
金融費用	12	△3, 067	△3, 812
持分法による投資利益	11	9, 293	21, 884
税引前四半期利益		158, 422	204, 633
法人所得税費用		△11, 167	△65, 073
四半期利益		147, 255	139, 560
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		124, 283	112, 749
非支配持分		22, 972	26, 811
合計		147, 255	139, 560
1株当たり四半期利益	13		
基本的1株当たり四半期利益(円)		627. 51	575. 46
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		626. 81	574. 66

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期累計	当第3四半期累計
		(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益		147, 255	139, 560
その他の包括利益			
純損益に振り替えられない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		120	△1, 686
確定給付制度の再測定		26, 997	△12, 658
持分法適用会社のその他の包括利益持分		△49	179
		27, 068	△14, 165
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		5, 616	△5, 319
キャッシュ・フロー・ヘッジ		186	403
持分法適用会社のその他の包括利益持分		457	△54
		6, 259	△4, 970
税引後その他の包括利益		33, 327	△19, 135
四半期包括利益		180, 582	120, 425
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		156, 954	92, 340
非支配持分		23, 628	28, 085
合計		180, 582	120, 425

【要約四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結会計期間】

		(単位：百万円)	
		前第3四半期	当第3四半期
注記番号		(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	5, 10	880, 526	931, 424
売上原価		△614, 776	△652, 753
売上総利益		265, 750	278, 671
販売費及び一般管理費		△211, 588	△215, 668
その他の収益	11	15, 927	17, 673
その他の費用		△4, 904	△8, 360
営業利益	5	65, 185	72, 316
金融収益	12	1, 640	3, 337
金融費用	12	△719	△6, 083
持分法による投資利益	11	2, 804	4, 413
税引前四半期利益		68, 910	73, 983
法人所得税費用		11, 301	△26, 401
四半期利益		80, 211	47, 582
四半期利益の帰属：			
親会社の所有者		71, 344	40, 768
非支配持分		8, 867	6, 814
合計		80, 211	47, 582
1株当たり四半期利益	13		
基本的1株当たり四半期利益(円)		361.60	209.39
希薄化後1株当たり四半期利益(円)		361.26	209.16

【要約四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結会計期間】

		(単位：百万円)	
		前第3四半期	当第3四半期
注記番号		(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益		80, 211	47, 582
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		△3, 953	2, 725
確定給付制度の再測定		19, 830	△18, 210
持分法適用会社のその他の包括利益持分		△91	92
		15, 786	△15, 393
純損益にその後に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		7, 649	△11, 724
キャッシュ・フロー・ヘッジ		132	352
持分法適用会社のその他の包括利益持分		866	△1, 467
		8, 647	△12, 839
税引後その他の包括利益		24, 433	△28, 232
四半期包括利益		104, 644	19, 350
四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者		95, 250	12, 802
非支配持分		9, 394	6, 548
合計		104, 644	19, 350

(3) 【要約四半期連結持分変動計算書】

前第3四半期累計（自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日）

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
		資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2021年 4月 1日残高		324,625	241,254	△79,495	909,139	54,616	1,450,139	96,766	1,546,905
四半期利益					124,283		124,283	22,972	147,255
その他の包括利益	7					32,671	32,671	656	33,327
四半期包括利益		—	—	—	124,283	32,671	156,954	23,628	180,582
自己株式の取得				△41,859			△41,859		△41,859
株式報酬取引			1,567	762			2,329		2,329
剰余金の配当					△41,680		△41,680	△3,303	△44,983
利益剰余金への振替					33,279	△33,279	—		—
その他			1,111		△1,445	△4	△338	△210	△548
2021年12月31日残高		324,625	243,932	△120,592	1,023,576	54,004	1,525,545	116,881	1,642,426

当第3四半期累計（自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日）

(単位：百万円)

	注記 番号	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
		資本金	資本 剰余金	自己株式	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2022年 4月 1日残高		324,625	243,048	△128,897	1,088,429	63,508	1,590,713	125,036	1,715,749
四半期利益					112,749		112,749	26,811	139,560
その他の包括利益	7					△20,409	△20,409	1,274	△19,135
四半期包括利益		—	—	—	112,749	△20,409	92,340	28,085	120,425
自己株式の取得	7			△70,057			△70,057		△70,057
自己株式の処分			0	1			1		1
株式報酬取引			1,042	1,296			2,338		2,338
剰余金の配当	8				△45,210		△45,210	△4,498	△49,708
利益剰余金への振替					△5,200	5,200	—		—
その他			△2,419		2,271	73	△75	△1,468	△1,543
2022年12月31日残高		324,625	241,671	△197,657	1,153,039	48,372	1,570,050	147,155	1,717,205

(4) 【要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	注記番号	前第3四半期累計 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益		158,422	204,633
減価償却費、償却費及び減損損失		134,480	130,298
引当金の増減額 (△は減少)		△23,092	△5,730
退職給付に係る資産及び負債の増減額		△20,334	△13,260
受取利息及び受取配当金		△3,200	△4,159
支払利息		2,039	2,874
持分法による投資損益 (△は益)		△9,293	△21,884
子会社株式売却損益 (△は益)		△9,581	△39,153
売上債権の増減額 (△は増加)		323,530	243,110
契約資産の増減額 (△は増加)		△128,244	△134,918
棚卸資産の増減額 (△は増加)		△98,984	△119,515
仕入債務の増減額 (△は減少)		△28,774	△17,892
契約負債の増減額 (△は減少)		7,444	27,351
その他	6	△62,751	△127,641
小計		241,662	124,114
利息の受取額		781	1,606
配当金の受取額		7,302	7,003
利息の支払額		△2,051	△2,857
法人所得税の支払額		△53,255	△52,925
営業活動によるキャッシュ・フロー		194,439	76,941
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形資産の取得による支出		△106,644	△115,694
投資有価証券の売却及び償還による収入		14,099	34,532
投資有価証券の取得による支出		△2,264	△26,702
子会社及び持分法適用会社並びに事業の売却による収支 (△は支出)	6	16,156	81,455
短期投資の純増減額 (△は増加)		△16,497	1,899
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出		△1,531	△10,160
その他		11,640	7,401
投資活動によるキャッシュ・フロー		△85,041	△27,269
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金等の純増減額 (△は減少)		21,880	10,979
長期借入金及び社債の発行による収入		68	1,285
長期借入金の返済及び社債の償還による支出	9	△53,067	△20,094
リース負債の支払額		△52,489	△45,502
自己株式の取得による支出		△41,859	△70,057
親会社の所有者への配当金の支払額	8	△41,680	△45,210
その他		1,934	△1,551
財務活動によるキャッシュ・フロー		△165,213	△170,150
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△55,815	△120,478
現金及び現金同等物の期首残高		481,833	484,020
現金及び現金同等物の為替変動による影響		1,636	5,186
現金及び現金同等物の四半期末残高		427,654	368,728

【要約四半期連結財務諸表注記】

1. 報告企業

富士通株式会社（以下、当社）は、日本に所在する企業であります。当社の要約四半期連結財務諸表は、当社及び連結子会社（以下、当社グループ）、並びに当社グループの関連会社に対する持分により構成されております。当社グループは、ICT分野において、各種サービスを提供するとともに、これらを支える最先端、高性能、かつ高品質の製品及び電子デバイスの開発、製造、販売から保守運用までを総合的に提供する、トータルソリューションビジネスを行っております。

2. 作成の基礎

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2第1号イ及び第2号に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、四半期連結財務諸表規則第93条の規定により、IAS第34号に準拠して作成しており、年度の連結財務諸表で要求されるすべての情報を含んでおりません。要約四半期連結財務諸表は、2022年3月31日に終了した前年度の連結財務諸表と併せて利用されるべきものであります。

当要約四半期連結財務諸表は2023年2月3日に当社代表取締役社長 時田 隆仁及び最高財務責任者（CFO） 磯部武司によって承認されております。

連結財務諸表は、連結財政状態計算書における以下の重要な項目を除き、取得原価を基礎として作成されております。

- ・公正価値で測定する金融商品
- ・確定給付負債または資産（確定給付制度債務の現在価値から制度資産の公正価値を控除して測定）

連結財務諸表は当社の機能通貨である日本円で表示しております。日本円で表示している財務情報は、原則として百万円未満を四捨五入して表示しております。

3. 重要な会計方針

当要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前年度において適用したものと同一であります。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営陣は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用に影響を与える判断、見積り及び仮定を必要としておりますが、実際の結果と異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、その見積りを見直した連結会計期間及び影響を受ける将来の連結会計期間において認識されます。

当要約四半期連結財務諸表の金額に重要な影響を与える見積り及び判断は、前年度と同様であります。

5. セグメント情報

(1) 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定機関が、経営資源の配分の決定及び業績評価のために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、経営組織の形態、製品・サービスの特性に基づき、複数の事業セグメントを集約した上で、「テクノロジーソリューション」、「ユビキタスソリューション」、「デバイスソリューション」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメントに含まれる主な製品及びサービスの種類は以下のとおりであります。

① テクノロジーソリューション

情報通信システムの構築などを行うソリューション/SI、クラウドサービスやアウトソーシング、保守サービスを中心とする「ソリューション・サービス」、ICTの基盤となる、サーバやストレージシステムなどのシステムプロダクトと携帯電話基地局や光伝送システムなどの通信インフラを提供するネットワークプロダクトにより構成される「システムプラットフォーム」、海外においてソリューション・サービスを提供する「海外リージョン」により構成されています。

② ユビキタスソリューション

パソコンなどの「クライアントコンピューティングデバイス」により構成されています。

③ デバイスソリューション

半導体パッケージ、電池をはじめとする「電子部品」により構成されています。

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「3. 重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

当社グループの資金調達（金融収益及び金融費用を含む）及び持分法による投資利益については当社グループ全体で管理しているため、事業セグメントに配分しておりません。

セグメント間の取引は独立企業間価格で行っております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、営業利益及びその他の項目の金額に関する情報
(第3四半期連結累計期間)

前第3四半期累計 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)						
	報告セグメント			計	全社消去	連結計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション			
	百万円	百万円	百万円			
売上収益						
外部収益	2,135,252	139,432	268,853	2,543,537	—	2,543,537
セグメント間収益	15,720	38,035	8,218	61,973	△61,973	—
収益合計	2,150,972	177,467	277,071	2,605,510	△61,973	2,543,537
営業利益	81,448	5,751	59,469	146,668	—	146,668
金融収益						5,528
金融費用						△3,067
持分法による投資利益						9,293
税引前四半期利益						158,422
当第3四半期累計 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)						
	報告セグメント			計	全社消去	連結計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション			
	百万円	百万円	百万円			
売上収益						
外部収益	2,205,056	136,755	294,924	2,636,735	—	2,636,735
セグメント間収益	15,073	31,559	9,430	56,062	△56,062	—
収益合計	2,220,129	168,314	304,354	2,692,797	△56,062	2,636,735
営業利益	107,614	△6,949	72,620	173,285	—	173,285
金融収益						13,276
金融費用						△3,812
持分法による投資利益						21,884
税引前四半期利益						204,633

(第3四半期連結会計期間)

前第3四半期 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)						
	報告セグメント			計	全社消去	連結計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション			
	百万円	百万円	百万円			
売上収益						
外部収益	733,128	48,536	98,862	880,526	—	880,526
セグメント間収益	4,995	12,303	2,924	20,222	△20,222	—
収益合計	738,123	60,839	101,786	900,748	△20,222	880,526
営業利益	40,267	688	24,230	65,185	—	65,185
金融収益						1,640
金融費用						△719
持分法による投資利益						2,804
税引前四半期利益						68,910
当第3四半期 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)						
	報告セグメント			計	全社消去	連結計
	テクノロジーソリューション	ユビキタスソリューション	デバイスソリューション			
	百万円	百万円	百万円			
売上収益						
外部収益	790,250	47,127	94,047	931,424	—	931,424
セグメント間収益	4,516	10,972	2,619	18,107	△18,107	—
収益合計	794,766	58,099	96,666	949,531	△18,107	931,424
営業利益	55,196	△2,669	19,789	72,316	—	72,316
金融収益						3,337
金融費用						△6,083
持分法による投資利益						4,413
税引前四半期利益						73,983

(注) 1. 売上収益における「全社消去」はセグメント間取引の消去であります。

(3) 製品及びサービスごとの情報

(第3四半期連結累計期間)

外部収益

	前第3四半期累計 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
テクノロジーソリューション		
サービス	1,821,988	1,845,726
システムプラットフォーム (注) 1	289,369	333,478
その他	23,895	25,852
ユビキタスソリューション		
クライアントコンピューティングデバイス	139,432	136,755
デバイスソリューション		
電子部品	268,853	294,924
合計	2,543,537	2,636,735

(第3四半期連結会計期間)

外部収益

	前第3四半期 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
テクノロジーソリューション		
サービス	629,900	659,753
システムプラットフォーム (注) 1	95,299	121,836
その他	7,929	8,661
ユビキタスソリューション		
クライアントコンピューティングデバイス	48,536	47,127
デバイスソリューション		
電子部品	98,862	94,047
合計	880,526	931,424

(注) 1. 各種サーバ、光伝送システム、携帯電話基地局など

(4) 地域ごとの情報
(第3四半期連結累計期間)

外部収益

	前第3四半期累計 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
	百万円	百万円
国内(日本)	1,586,684	1,557,861
海外		
欧州	493,751	492,775
アメリカ	160,182	226,623
アジアパシフィック	184,897	219,302
東アジア	113,418	134,308
その他	4,605	5,866
合計	2,543,537	2,636,735

(第3四半期連結会計期間)

外部収益

	前第3四半期 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
	百万円	百万円
国内(日本)	529,836	542,280
海外		
欧州	176,156	185,800
アメリカ	62,704	83,256
アジアパシフィック	69,882	72,162
東アジア	40,068	45,257
その他	1,880	2,669
合計	880,526	931,424

(注) 1. 外部収益は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(注) 2. 個別に区分して開示すべき重要な国はありません。

(注) 3. 第1四半期に区分の見直しを行っております。NWE(北欧・西欧)、CEE(中欧・東欧)、その他に含まれていたNWE・CEE以外の欧州を合計し「欧州」、アジアに含まれていた中国、台湾、韓国を合計して「東アジア」、アジアに含まれていた中国、台湾、韓国以外の国とオセアニアを合計して「アジアパシフィック」として表示しています。当該区分変更により、前第3四半期累計及び前第3四半期を変更後の区分にて表示しております。なお、アメリカに属する主な国は従前の通り米国、カナダであります。

(注) 4. その他には中近東、アフリカが含まれております。

6. 現金及び現金同等物

当第3四半期累計（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

営業活動によるキャッシュ・フローの「その他」には、前年度に計上したセルフ・プロデュース支援制度を拡充したことに伴う割増退職金等に係る未払金の減少額64,335百万円が含まれております。

投資活動によるキャッシュ・フローの「子会社及び持分法適用会社並びに事業の売却による収支」には、2022年9月1日に当社連結子会社である株式会社PFU（以下、PFU）の株式80%を株式会社リコー（以下、リコー）に譲渡した対価84,000百万円、PFUが保有していた現金及び現金同等物の移管額42,060百万円が含まれております。

なお、上記の株式譲渡対価は2022年4月28日契約時点において合意した金額であります。最終的な株式譲渡対価は、契約に基づき、株式譲渡日におけるPFUのバランスシート等に基づいて調整され、2023年1月20日にリコーと合意いたしました。

7. 資本及びその他の資本項目

(1) その他の資本の構成要素及びその他の包括利益の各項目の増減

	前第3四半期累計 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
在外営業活動体の換算差額		
期首残高	△6,193	10,196
その他の包括利益	5,691	△5,936
その他	—	—
期末残高	△502	4,260
キャッシュ・フロー・ヘッジ		
期首残高	△125	△210
その他の包括利益	111	68
その他	—	—
期末残高	△14	△142
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産		
期首残高	60,934	53,522
その他の包括利益	△45	△1,612
その他	△6,369	△7,656
期末残高	54,520	44,254
確定給付制度の再測定		
期首残高	—	—
その他の包括利益	26,914	△12,929
その他（注）	△26,914	12,929
期末残高	—	—
その他の資本の構成要素合計		
期首残高	54,616	63,508
その他の包括利益	32,671	△20,409
その他	△33,283	5,273
期末残高	54,004	48,372

（注）確定給付負債（資産）の純額（数理計算上の差異等）は、再測定した時点で、税効果を調整した上でその他の包括利益で認識し、その他の資本の構成要素から直ちに利益剰余金に振り替えております。

(2) 自己株式の取得

当社は、2022年4月28日開催の取締役会決議に基づく自己株式の取得を以下のとおり実施しております。

- ・取得対象株式の種類 : 当社普通株式
- ・取得した株式の総数 : 3,852千株
- ・取得価額の総額 : 69,979百万円
- ・取得期間 : 2022年11月1日～2022年12月31日
- ・取得方法 : 東京証券取引所における市場買付

8. 配当金

配当金の支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年5月26日 取締役会	普通株式	21,616	110円	2022年3月31日	2022年6月6日	利益剰余金
(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年10月27日 取締役会	普通株式	23,594	120円	2022年9月30日	2022年11月30日	利益剰余金

9. 社債

当第3四半期累計（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

償還期限が到来した普通社債（第38回無担保社債、利率 年0.533%、発行年月日2015年7月22日、償還期限2022年7月22日）10,000百万円を償還しております。

10. 売上収益

売上収益の分解

当社グループは売上収益を顧客の所在地を基礎とした地域別に分解しております。

分解した地域別の売上収益と報告セグメントとの関係は以下のとおりです。

なお、第1四半期に地域別の区分の見直しを行っております。NWE(北欧・西欧)、CEE(中欧・東欧)、その他に含まれていたNWE・CEE以外の欧州を合計し「欧州」、アジアに含まれていた中国、台湾、韓国を合計して「東アジア」、アジアに含まれていた中国、台湾、韓国以外の国とオセアニアを合計して「アジアパシフィック」として表示しています。当該区分変更により、前第3四半期累計及び前第3四半期を変更後の区分にて表示しております。

なお、アメリカに属する主な国は従前の通り米国、カナダであります。

(第3四半期連結累計期間)

外部収益	前第3四半期累計 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)			
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	1,469,914	60,703	56,067	1,586,684
欧州	405,867	78,018	9,866	493,751
アメリカ	121,723	—	38,459	160,182
アジアパシフィック	102,133	29	82,735	184,897
東アジア	31,049	682	81,687	113,418
その他	4,566	—	39	4,605
連結計	2,135,252	139,432	268,853	2,543,537

外部収益	当第3四半期累計 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)			
	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	1,429,221	69,653	58,987	1,557,861
欧州	418,446	65,705	8,624	492,775
アメリカ	180,825	142	45,656	226,623
アジアパシフィック	132,755	193	86,354	219,302
東アジア	37,973	1,062	95,273	134,308
その他	5,836	—	30	5,866
連結計	2,205,056	136,755	294,924	2,636,735

(第3四半期連結会計期間)

前第3四半期(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

外部収益	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	490,304	19,999	19,533	529,836
欧州	144,948	28,243	2,965	176,156
アメリカ	47,868	—	14,836	62,704
アジアパシフィック	36,875	4	33,003	69,882
東アジア	11,255	290	28,523	40,068
その他	1,878	—	2	1,880
連結計	733,128	48,536	98,862	880,526

当第3四半期(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

外部収益	テクノロジー ソリューション	ユビキタス ソリューション	デバイス ソリューション	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
日本	500,034	24,906	17,340	542,280
欧州	161,427	21,749	2,624	185,800
アメリカ	65,116	52	18,088	83,256
アジアパシフィック	46,401	3	25,758	72,162
東アジア	14,605	417	30,235	45,257
その他	2,667	—	2	2,669
連結計	790,250	47,127	94,047	931,424

(注) 1. リース取引から生じる収益は、重要性がないため、売上収益に含めて表示しております。

(注) 2. その他には中近東、アフリカが含まれております。

1 1. その他の収益、持分法による投資利益

当第3四半期累計（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

（その他の収益）

主として、2022年9月1日に当社連結子会社である株式会社PFU（以下、PFU）の株式80%を株式会社リコーに譲渡したことに伴う収益30,821百万円を計上しております。

（持分法による投資利益）

主として、PFUが持分法適用関連会社となったことに伴う公正価値評価益7,705百万円を計上しております。

1 2. 金融収益及び金融費用

（第3四半期連結累計期間）

金融収益

	前第3四半期累計 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
受取利息	740	1,688
受取配当金	2,460	2,471
為替差益	1,122	3,758
その他	1,206	5,359
合計	5,528	13,276

金融費用

	前第3四半期累計 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自 2022年 4月 1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
支払利息	2,039	2,874
その他	1,028	938
合計	3,067	3,812

（第3四半期連結会計期間）

金融収益

	前第3四半期 (自 2021年10月 1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期 (自 2022年10月 1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
受取利息	246	758
受取配当金	504	433
為替差益	345	—
その他	545	2,146
合計	1,640	3,337

金融費用

	前第3四半期 (自 2021年10月 1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期 (自 2022年10月 1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
支払利息	678	1,114
為替差損	—	4,354
その他	41	615
合計	719	6,083

13. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎

(第3四半期連結累計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第3四半期累計 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	124,283	112,749
基本的加重平均普通株式数(千株)	198,058	195,929
基本的1株当たり四半期利益(円)	627.51	575.46

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第3四半期累計 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期累計 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	124,283	112,749
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(百万円)	124,283	112,749
基本的加重平均普通株式数(千株)	198,058	195,929
条件付発行可能株式による調整(千株)	221	272
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 加重平均普通株式数(千株)	198,279	196,201
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	626.81	574.66

(第3四半期連結会計期間)

(1) 基本的1株当たり四半期利益

	前第3四半期 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	71,344	40,768
基本的加重平均普通株式数(千株)	197,299	194,695
基本的1株当たり四半期利益(円)	361.60	209.39

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益

	前第3四半期 (自2021年10月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期 (自2022年10月1日 至2022年12月31日)
親会社の普通株主に帰属する四半期利益(百万円)	71,344	40,768
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 四半期利益(百万円)	71,344	40,768
基本的加重平均普通株式数(千株)	197,299	194,695
条件付発行可能株式による調整(千株)	188	215
希薄化後1株当たり四半期利益の計算に使用する 加重平均普通株式数(千株)	197,487	194,910
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	361.26	209.16

14. 金融商品の公正価値

(1) 公正価値の算定方法

デリバティブ

契約を締結している金融機関から提示された価格や利用可能な情報に基づく適切な評価方法により見積っております。

株式

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、将来キャッシュ・フローを割り引く方法、又はその他の適切な評価方法により見積っております。

債券

活発な市場での公表価格が入手できる場合は、公表価格を用いております。活発な市場での公表価格が入手できない場合は、取引先金融機関から提示された価格に基づく適切な評価方法により見積っております。

長期借入金

元利金の合計額を新規に同様の借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(2) 償却原価で測定する金融資産及び金融負債

	前年度末 (2022年3月31日)		当第3四半期末 (2022年12月31日)	
	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円	帳簿価額 百万円	公正価値 百万円
資産				
償却原価で測定する金融資産				
債券（非流動）	5,217	5,222	5,200	5,215
合計	5,217	5,222	5,200	5,215
負債				
償却原価で測定する金融負債				
長期借入金（非流動）	83	83	1,235	1,235
合計	83	83	1,235	1,235

償却原価で測定する金融資産及び金融負債のうち、流動資産又は流動負債に分類されるものについては、帳簿価額が公正価値の合理的な近似値となっております。

流動資産に分類される償却原価で測定する金融資産には、「現金及び現金同等物」、「売上債権」及び「その他の債権」が含まれており、流動負債に分類される償却原価で測定する金融負債には、「仕入債務」及び「その他の債務」が含まれております。

(3) 公正価値で測定する金融資産及び金融負債

公正価値のヒエラルキー

レベル1：同一の資産又は負債に関する活発な市場での公表価格により測定された公正価値（無調整）

レベル2：レベル1以外の、観察可能なインプットを直接又は間接的に使用して測定された公正価値

レベル3：重要な観察不能なインプットを含む評価方法により測定された公正価値

	前年度末（2022年3月31日）				当第3四半期末（2022年12月31日）			
	公正価値				公正価値			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計	レベル1	レベル2	レベル3	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
資産								
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産								
デリバティブ	—	412	—	412	—	2,951	—	2,951
債券	—	—	16,001	16,001	—	—	22,613	22,613
株式等	2,548	—	10,776	13,324	1,973	—	11,486	13,460
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産								
株式等	74,352	16	60,547	134,915	76,151	—	62,807	138,958
合計	76,900	428	87,324	164,651	78,124	2,951	96,907	177,982
負債								
純損益を通じて公正価値で測定する金融負債								
デリバティブ	—	2,831	—	2,831	—	2,150	—	2,150
合計	—	2,831	—	2,831	—	2,150	—	2,150

当第3四半期累計において、ヒエラルキーレベル3で公正価値測定を行っている金融資産の重要な変動は生じておりません。

公正価値で測定する金融資産、非流動資産に分類される償却原価で測定する金融資産は、主に「その他の投資」から構成されております。

15. 関連当事者

当第3四半期累計（自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）

種類	会社等の名称	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (百万円)	未決済残高 (百万円)
関連会社	富士通クライアントコンピューティング(株)	当社グループが販売するシステム商談等に含まれるパソコンの製造委託	仕入高、パソコンの製造委託	150,129	37,701

(注) 記載した取引は公正な価格をベースにした取引条件となっております。

16. 後発事象

重要な後発事象はありません。

2 【その他】

当社は、2022年10月27日開催の取締役会において、2022年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主に対し、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

(1) 配当金の総額	23,594百万円
(2) 1株当たりの金額	120円
(3) 支払請求の効力発生日及び支払開始日	2022年11月30日